

<経済>

東南アジア最大級の展示会メタレックスとタイ展示会

バンコク市内には3つの大きな展示会会場があり、毎月多くの展示会が開かれています。そのうちの1つであるバイテックという展示会場では「ものづくり」に関する展示会が開催されることが多く、今月は東南アジアで最大級の金属加工機械等の見本市と言われる METALEX 2016（以下、メタレックス）が開催されました。

先月のプミポン国王崩御の影響から、例年に比べると来場者自体は少なかったと言われていますが、今年は会場の拡張工事が終わり、昨年と比べ展示会場が約2割拡大されていたこともあってか出展者自体は昨年度よりも増加、50以上の国と3,000以上の企業が出展を行ったそうです。また、愛媛県企業も日本（JETRO）パビリオン内に出展しており、有効な商談ができたと聞きましたので、展示会への出展が有効な海外進出のきっかけ作りになることを改めて感じさせられました。



先にも述べましたが、先月のプミポン国王崩御の影響から、タイ国内では展示会やコンサートなどのイベントが中止や延期になるケースが出ていました。娯楽性の強いコンサート等は中止や延期になるケースが未だにあるようですが、メタレックスのような国内でも最大級のイベントは予定通り開催されています。ただし、今後はプミポン国王の葬儀に関する仏教的儀式が崩御された日から100日おきに予定されているため、場合によっては、展示会が急遽中止や延期となる事態が発生する可能性がゼロではありません。参加される際には、事前に開催されることをご確認の上でご来泰された方がいいかもしれません。

なお、今後も派手な演出等は控えられる見通しであり、来月開催が予定されているモーターエキスポ（会場：インパクト会議場）では、例年期間中に行われる光や大音量の音楽を使ったショー・イベントなどは慎むように主催者側から出展者に要請がされているなど、例年のタイを知っている方にとっては、物足りない感のある展示会になるかもしれません。

<社会>

タイ版築地市場、マハチャイ市場について

タイ国内で最大の魚市場であるマハチャイ市場を視察する機会がありましたので、ご紹介させていただきます。

マハチャイ市場はタイ国の経済及び産業を推進することを目的として、水産業及び関連産業約 232 社によって建設されたタイ国内では最大級の民間が運営する鮮魚市場であり、毎朝午前 0 時の開場に合わせて、約 2 万人前後の人が毎日マハチャイ市場に訪れるそうです。このマハチャイ市場では、タイ国内では西はプーケット、東はラヨンからその日の朝に捕れた魚介類が生のまま、国外ではインドやミャンマーで捕れたものが冷凍された状態でマハチャイ市場に運びこまれ、用途に応じた魚介類が決まった時間に市場内で取引されるようになっています。



マハチャイ市場の様子 同市場内で撮影

時間	用途
午前 0 時～午前 4 時	養殖エビ
午前 4 時～午前 6 時	食用魚介類
午前 6 時～午前 7 時	加工食品用魚介類
午前 7 時～午前 8 時	飼料用魚介類
午前 8 時～午前 9 時	食用淡水魚
午前 9 時	閉場

販売側は売場（幅 5m×奥行 12m）の利用権（組合加入権）を市場運営側から購入（1 区画の価格は 10 年間で 150 万バーツ（約 450 万円））しなければマハチャイ市場に魚介類を並べることができないのに対して、市場で魚介類を購入する側は 20～80 バーツの入場料さえ支払えば、だれでも市場に並ぶ魚介類を 30 キロ単位で購入することが可能となっています。また、市場周辺の露店では、一般人等を相手に市場で購入した魚介類を小売販売する業者の姿もみることができました。



売場（1 区画）の様子



市場に並ぶ魚

マハチャイ市場に並べられている魚介類は全て生食用以外のタイ料理や加工食品、飼料に利用されるため、タイ国内で日本食レストランを営む方がマハチャイ市場のようなローカル市場に視察に来ることは滅多にないとのことでしたが、反対に食品加工業者の方々は原材料調達のためによく訪れているとのことでした。一緒に視察を行った日系食品加工業者の方は、日本国内だけで調達できる原材料の数量が年々減少傾向にあることから、タイからの調達を検討しているとのことでした。日系スーパーでよく見かける缶詰にもタイ産の魚が原料として用いられているケースも多いため、食品加工業者の方々にとっては、マハチャイ市場を含めてタイ国内の魚市場は一見の価値があるのかもしれません。



市場周辺の様子

タイ国内の展示会情報（2016 年 12 月～2017 年 1 月）

BITEC

名 称	期 間
Photo Fair 2016（カメラなど写真関連機器）	11月30日～12月4日
Plastics Processing Exhibition 2016（プラスチック製品）	12月15日～12月16日

IMPACT

名 称	期 間
THAILAND Friendly Design（介護関連商品・サービス）	11月30日～12月3日
The 33 rd Thailand International Motor Expo 2016（自動車）	11月30日～12月12日
Eat Around Lao Wan（タイ料理、タイ食材）	12月7日～12月12日